ごあいさつ

本年度、丹後小学校 PTA 会長を務めさせていただきます中原絵梨子です。

丹後小学校保護者の皆様、そして校長先生をはじめとする先生方、地域の皆様には日頃より PTA 活動に対して、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、PTA とはいったいなんでしょうか。全保護者がやらなくてはならない義務的なもの。このように感じる方が多いのではないでしょうか。私も初めて PTA に携わったときは同じように感じていました。

PTA とは、Parent-Teacher-Association の略で、各学校で組織された保護者と教職員による社会教育団体のことです。文字にすると難しいように思いますが、保護者と先生方で子どもたちの学校生活をより良いものにしていこうというものです。要するに PTA は子どものことを思う保護者と教職員の集まりということです。決して難しいことはありません。小さなことでも、それは子どもたちにとって大切な意味のある活動です。

『できることは、できる人ができるときにやる』

『無理せず、できることを楽しみながら』

この２つを大切にしながらご協力いただけますと幸いです。

また、PTA は子どもたちのための活動ではありますが、保護者の皆様自身も、ぜひ楽しみながら今しかできないことをたくさん経験していただけたら嬉しく思います。私たち保護者も、子どもたちに負けないくらいの思い出を一緒に作っていきましょう。

そして、昨年度からコロナウイルスにより、学校行事や PTA 活動に影響が出ていることは皆様承知の通りですが、『あたりまえに過ごしていた何気ない時間』がどれだけありがたいことなのかを実感しています。それと同時に『人と人とのつながりの大切さ』を痛感いたしました。これからの時代は、テレワークやオンライン授業などが急速に普及していくことが予想されますが、やはり直接会ってコミュニケーションをとることが何よりも大切だと感じました。特に子どもたちは、勉強も遊びも、友達と一緒のほうがより楽しく感じられることでしょう。子どもたちが人と人とのつながりの大切さを学ぶために、小学校は重要な役割を担っており、オンラインでは学べないことがたくさんあります。子どもたちにとって大切な小学校生活を、PTA 活動を通じて支えていき、少しでも多くの思い出が残せますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

今年度も、丹後小の子どもたちのたくさんの笑顔がみられますように。

１年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和３年４月２２日　丹後小 PTA 会長　中原　絵梨子